

基調講演「がん看護専門看護師として役割の遂行、 拡大を図った経験から放射線看護専門看護師への期待」

Expectations for Certified Nurse Specialists in radiological nursing based on my experience in fulfilling and expanding the role of a certified nurse specialist in cancer nursing

三浦 浅子

Asako MIURA

福島県看護協会

Fukushima Nursing Association

はじめに

放射線看護専門看護師の誕生は、日本放射線看護学会の長年の願いであり、資格を取得された皆さま、今後挑戦していかれる皆さまは、まさに新たな歴史を築いていく存在です。本日は、がん看護専門看護師としての役割遂行と、そのなかで得た学びや役割拡大の実践についてお話しするとともに、放射線看護専門看護師への期待を、これまで私が携わってきた放射線看護専門看護師実習の経験を通してお伝えいたします。

がん看護専門看護師としての初期の役割遂行と学び

がん看護専門看護師としての最初の役割、すなわち私に課されたミッションは「がん看護の質の向上」でした。そのためには、「がん看護」を自信を持って実践できる看護師の育成が不可欠であり、私はコンサルテーションに力を注ぎました。

また、がん看護に携わる専門看護師・認定看護師と連携・協力しながら院内教育を実践しました。さらに、がん看護推進委員会やプロジェクトチームを立ち上げ、緩和ケアやがん化学療法看護のシステム化を図り、現場で役立つ体制づくりに取り組みました。

一方で、がん患者や家族の悩み相談に対応する看護師の能力開発を目指し、研究活動も実施しました。こうした役割遂行と拡大は、私ひとりの力ではなく、多くのがん看護に携わる看護師との協働と連携の成果であったと感じています。

この実践のなかで、リーダーシップとメンバーシップというチームワークの重要性を学びました。また、がん看護の質の向上は、やがて「がん看護臨床実務研修」という教育活動を通じて地域へと広がっていきました。

次なる役割—多職種連携と倫理的課題への挑戦—

次のミッションは、がん患者へのバッドニュースの伝達に関わる医師の課題を調査し、「がん告知マニュアル」を作成することでした。これは、医師・看護師・ソーシャルワーカーとの多職種による連携と協働を深く学ぶ機会となり、調整の難しさにも直面しました。この活動は、がん患者指導管理料に関連する実践にも役立ちました。

また直近では、臨床倫理コンサルテーションチームにおいて、倫理的問題の解決過程や倫理調整の在り方について、より深く考える機会を得ました。

放射線看護専門看護師への期待と臨床実習の意義

私は、「医用放射線利用に伴う看護」の臨床実習指導に携わってきた経験から、放射線看護専門看護師への期待は、臨床実習を通じた学びの中にあると考えています。

実習では、放射線治療を受ける患者が治療を理解し、副作用などを自己管理できるよう支援する「セルフケア支援ツール」の開発が学ばれており、これは将来的にがん化学療法のセルフケア支援ツールのように全国展開されることを目指した研究活動へと発展していくことが期待されます。

コンサルテーションにおいては、放射線治療の理解を促進し、病棟および外来の看護の質を高めることが目的でした。皮膚障害や口腔粘膜障害といった副作用への対応には多職種による支援が不可欠であり、自然と多職種連携・協働を学び、調整を行う機会となりました。

さらに、病棟や外来看護師が放射線検査や治療を理解し、患者指導ができるよう支援ツールを提供するなどの教育活動も行いました。緩和ケアを目的に放射線治療を受ける患者のACP(アドバンス・ケア・プランニング)への関与も求められ、倫理調整への橋渡しや地域連携のあり方を学ぶ重要な実践となっています。

おわりに―VUCA 時代における放射線看護の挑戦―

最後に、現代は、将来の予測が難しく既存の価値観やビジネスモデルだけでは通用しない VUCA(ブーカ)^{注1)}の時代となっています。臨機応変で迅速な対応や、心理的安全性が保たれる環境が求められています。放射線は危険なものという考えに対して、専門的なリスクコミュニケーションとマネジメントにおいては、率先してリーダーシップをとっていかれると思います。これらの活動は、放射線看護を担う看護師の強みとなるのではないかと思います、特に、「被ばく医療における看護」では創設期として発展することで歴史を作り、「医用放射線利用に伴う看護」では創設期の看護師からバトンを受け、放射線看護の進化に挑む役割が期待されていると思われます。

注 1) VUCA とは「Volatility: 変動性」、「Uncertainty: 不確実性」、「Complexity: 複雑性」、「Ambiguity: 曖昧性」の 4 つの単語の頭文字をとった造語。